

IT／イット “それ”が見えたなら、終わり。（2017）

IT

メディア 映画**ジャンル** ホラー 青春**製作国** アメリカ**色彩** Color**時間** 135分**初公開日** 2017/11/03**公開情報** ワーナー**映倫** R15+**【キャッチコピー】**

子供が消える町に、“それ”は現れる。

【解説】

不気味なピエロ“ペニーワイズ”と少年たちの対決を描いたスティーヴン・キングのベストセラー小説を「MAMA」のアンディ・ムスキエティ監督で映画化し、全米で記録的大ヒットとなりセンセーションを巻き起こしたホラー・サスペンス。子供の失踪事件が続く田舎町を舞台に、弟をさらわれた少年といじめられっ子の仲間たちが力を合わせて、ピエロの格好をした謎めいた存在に立ち向かっていくさまを、少年少女の瑞々しい青春ドラマを織り交ぜつつ、戦慄の恐怖演出で描き出す。主演は「ヴィンセントが教えてくれたこと」「ミッドナイト・スペシャル」のジェイデン・リーバー。ペニーワイズ役には「シンプル・シモン」「アトミック・ブロンド」のビル・スカルスガルド。

1988年、アメリカの田舎町デリー。町では子供ばかりが行方不明になる不可解な事件が続いていた。ある日、内氣で病弱な少年ビルの弟ジョージーも1人で遊んでいる時に何者かに襲われ、道端の排水溝に姿を消してしまう。以来、弟の失踪に責任を感じていたビルはある時、見えるはずのないものを見てしまい恐怖に震える。やがて、眼鏡のリッチーや悪い噂のあるベバリーなど同じような恐怖の体験をしたいじめられっ子の仲間たちと協力して、事件の真相に迫ろうとするビルだったが…。

【クレジット】

監督	アンディ・ムスキエティ	Andy Muschietti
製作	ロイ・リー	Roy Lee
	ダン・リン	Dan Lin
	セス・グレアム=スミス	Seth Grahame-Smith
	デヴィッド・カツエンバーグ	David Katzenberg
	バルバラ・ムスキエティ	Barbara Muschietti
製作総指揮	デイヴ・ノイスター	Dave Neustadter
	ウォルター・ハマダ	Walter Hamada
	リチャード・ブレナー	Richard Brener
	トビー・エメリッヒ	Toby Emmerich
	マーティ・P・ユーイング	Marty P. Ewing
	ダグ・デイヴィソン	Doug Davison
	ジョン・シルク	Jon Silk
	ニーヤ・クイケンドール	Nija Kuykendall
原作	スティーヴン・キング	Stephen King
脚本	チエイス・パーマー	Chase Palmer

	キャリー・フクナガ	Cary Fukunaga
	ゲイリー・ドーベルマン	Gary Dauberman
撮影	チョン・ジョンファン	
プロダクションデザイン	クロード・パレ	Claude Pare
編集	ジェイソン・バランタイン	Jason Ballantine
音楽	ベンジャミン・ウォルフィッシュ	Benjamin Wallfisch
音楽監修	デイナ・サノ	Dana Sano
出演	ジェイデン・リーバハー	Jaeden Lieberher
	ビル・スカルスガルド	Bill Skarsgard
	ジェレミー・レイ・テイラー	Jeremy Ray Taylor
	ソフィア・リリス	Sophia Lillis
	フィン・ウォルフハード	Finn Wolfhard
	ワイアット・オレフ	Wyatt Oleff
	チョーズン・ジェイコブズ	Chosen Jacobs
	ジャック・ディラン・グレイザー	Jack Dylan Grazer
	ニコラス・ハミルトン	Nicholas Hamilton
	ジャクソン・ロバート・スコット	Jackson Robert Scott
	オーウエン・ティーグ	Owen Teague
	スティーヴン・ボガート	Stephen Bogaert
	スチュアート・ヒューズ	Stuart Hughes
	モリー・アトキンソン	Molly Atkinson
	スティーヴン・ウィリアムズ	Steven Williams
	メガン・シャルパンティエ	Megan Charpentier
	ジョー・ボスティック	Joe Bostick
	アリ・コーベン	Ari Cohen